

平成29年11月1日(水)
国立大学法人 政策研究大学院大学
「大学トップマネジメント研修」事務局

ご案内

大学トップマネジメント研修 第3回公開セミナー開催について

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、この度、平成29年度「大学トップマネジメント研修」第3回公開セミナーを下記の通り開催する運びとなりましたので、ご案内申し上げます。

敬具

記

- 【開催日】 平成29年12月16日(土) 12:30~18:05
- 【会場】 国立大学法人政策研究大学院大学 1階 想海樓ホール
〒106-8677 東京都港区六本木7-22-1
- 【参加登録】 <http://ttm.grips.ac.jp/?p=421>
- 【タイトル】 『イノベーション時代の大学財務マネジメント』
- 【趣旨】

大学の財務マネジメントには今、どのような改革が求められているのか？

大学はイノベーション創出の源泉であり、その財務マネジメントは教育研究活動を支える根幹です。特に国立大学では、2004年の法人化以降、財務面での自由度や裁量が以前よりも増している一方、公的資金の投入が減る中で限られた資源を効率的・効果的に使用して教育研究活動の質の向上を図りイノベーション創出に寄与することが求められています。早期に公的資金の減少を経験したアメリカの研究大学は、如何なる財務マネジメントの仕組みを構築してきたのであろうか？ 第3回公開セミナーでは、日米を代表する財務マネジメント人材をお迎えし、研究大学の財務マネジメントのありかたについて議論します。

Timothy Warner氏 (Vice Provost for Budget and Auxiliaries Management) は、スタンフォード大学学長の下で25年間に渡り予算管理・財務管理を担当してきた人物です。年間59億ドルの連結予算の執行計画立案、予算確保、及び予算執行を監督しています。また、2006年から2年間、ライス国務長官の下で経営改革の上席顧問を務め、国務省の8つの主要な経営改革イニシアチブを指揮するなど、大学から国家レベルまで、複雑多様な財務マネジメントの体系的理解や改革のアプローチについて極めて多くの知見を有することで知られています。更に近年は、5年に渡るシンガポール国立大学改革の主軸であった大学財務会計の見直しにおいてコンサルティングを担当し、「統合的会計基準 (consolidated budget)」の導入をリードしたことが世界的に有名です。

Scott Bidy氏は、数年間の金融・銀行業界での職務経験の後、テキサス州のライス大学で資金調達のキャリアをスタートさせ、過去15年間カリフォルニア大学バークレー校で社会連携と資金調達をリードしてきました。特に、2009年の『The Berkeley Endowment Management Company (BEMCO)』立ち上げ、BEMCOによる大学の寄付収入の増大と安定化の成功事例は、全米で話題となりました。

木村彰吾氏 (名古屋大学 理事・副総長) は管理会計を専門とし、2015年4月より財務・施設整備担当理事・副総長として名古屋大学の自立的な財務基盤強化を牽引しています。

【プログラム】

11:50頃	開場
12:30 - 12:35	主催者挨拶 文部科学省
12:35 - 12:50	趣旨説明 上山 隆大 氏 (内閣府 総合科学技術・イノベーション会議 常勤議員)
12:50 - 14:00	基調講演 『Current Trends in Higher Education Philanthropy』 Scott Bidy 氏 (Vice Chancellor, University of California-Berkeley(Retired))
14:05 - 15:15	基調講演 『Management and Resource Allocation Structures for Institutional Effectiveness: Stanford University as a Case Study』 Timothy Warner 氏 (Vice Provost for Budget and Auxiliaries Management, Stanford University)
15:15 - 15:25	休憩
15:25 - 16:35	基調講演 『世界屈指の研究大学になるための名古屋大学における財務マネジメント』 木村 彰吾 氏 (名古屋大学 理事・副総長)
16:45 - 18:05	パネルディスカッション 上山 隆大 氏 (内閣府総合科学技術・イノベーション会議 常勤議員) Timothy Warner 氏 (Vice Provost for Budget and Auxiliaries Management, Stanford University) Scott Bidy 氏 (Vice Chancellor, University of California-Berkeley(Retired)) 木村 彰吾 氏 (名古屋大学 理事・副総長)
18:05	閉会 (終了後名刺交換)

以上

【本件問い合わせ先】
政策研究大学院大学「大学トップマネジメント研修」
事務局担当：藤根
ttm-ml@grips.ac.jp

イノベーション時代の 大学財務マネジメント

大学の財務マネジメントには今、どのような改革が求められているのか？

大学はイノベーション創出の源泉であり、その財務マネジメントは教育研究活動を支える根幹である。特に国立大学では、2004年の法人化以降、財務面での自由度や裁量が以前よりも増している一方、公的資金の投入が減る中で限られた資源を効率的・効果的に使用して教育研究活動の質の向上を図りイノベーション創出に寄与することが求められている。早期に公的資金の減少を経験したアメリカの研究大学は、如何なる財務マネジメントの仕組みを構築してきたのであろうか？ 本公開セミナーでは、スタンフォード大学の予算管理・財務管理を担当されてきたTimothy Warner氏 (Vice Provost of Budget Office)、カリフォルニア大学バークレー校で寄附の拡大に成功したScott Bidy氏 (Vice Chancellor) から事例を学ぶ。また名古屋大学の自立的な財務基盤強化を牽引する木村彰吾氏 (理事・副総長) を迎え、研究大学の財務マネジメントのありかたについて議論する。

日時：

平成29年12月16日 (土)

* 日英同時通訳あり

場所：

政策研究大学院大学 1階
想海樓ホール

主催：

文部科学省、
政策研究大学院大学科学技術
イノベーション政策研究センター

プログラム

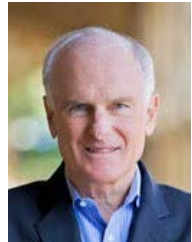
12:00 - 12:30	開場
12:30 - 12:35	主催者挨拶 文部科学省
12:35 - 12:50	趣旨説明 上山 隆大 氏 (内閣府総合科学技術・イノベーション会議 常勤議員)
12:50 - 14:00	基調講演 Scott Bidy 氏 (Vice Chancellor, University of California-Berkeley (Retired)) 『Current Trends in Higher Education Philanthropy』
14:05 - 15:15	基調講演 Timothy Warner 氏 (Vice Provost for Budget and Auxiliaries Management, Stanford University) 『Management and Resource Allocation Structures for Institutional Effectiveness: Stanford University as a Case Study』
15:15 - 15:25	休憩
15:25 - 16:35	基調講演 木村 彰吾 氏 (名古屋大学 理事・副総長) 『世界屈指の研究大学になるための名古屋大学における財務マネジメント』
16:45 - 18:05	パネルディスカッション 上山 隆大 氏 (内閣府 総合科学技術・イノベーション会議 常勤議員) Scott Bidy 氏 (Vice Chancellor, University of California-Berkeley (Retired)) Timothy Warner 氏 (Vice Provost for Budget and Auxiliaries Management, Stanford University) 木村 彰吾 氏 (名古屋大学理事・副総長)



Scott Biddy氏 (Vice Chancellor, University of California-Berkeley (Retired))

Scott Biddy recently retired from the University of California, Berkeley after fifteen years of service. Scott was appointed UC Berkeley's Vice Chancellor – University Relations in December 2006, and led both fundraising and public affairs for the campus for a decade. He came to Berkeley in 2002 as Associate Vice Chancellor for University Relations from Georgetown University in Washington, D.C. Scott's career in fundraising and alumni relations followed several years in the finance/banking sector and began at his alma mater, Rice University in Houston, where he earned his Bachelor of Arts in English and Managerial Studies. Scott served as Rice's Associate Vice-President

Development/Alumni and as Interim Vice President of University Advancement before becoming Georgetown's Associate Vice President for University Development. In October 2015, Scott assumed a different vice chancellor role supporting the Berkeley's Chancellor and Provost in their strategic priorities with particular focus on how those efforts intersect with UC Berkeley's Board of Visitors, a small body of key external advisors and volunteers. In March 2016, Scott also took on the responsibilities of the Vice Chancellor for Administration and Finance on an interim basis until his retirement in September 2017.



Timothy R. Warner氏 (Vice Provost for Budget and Auxiliaries Management, Stanford University)

Tim wears two hats at Stanford. He oversees, under the provost, the planning, development, and monitoring of the university's \$5.9 billion annual Consolidated Budget for Operations. He also manages several line operations, including Residential and Dining Enterprises, Institutional Research and Decision Support, and provides oversight of the financial side of the Athletic Department. Tim has played a central role in most major financial and budget decisions at Stanford for the past 25 years and has served five provosts.

From 2006 through 2008 Tim took several leaves of absence from Stanford to serve as Senior Adviser for Management Reform to Secretary of State Condoleezza Rice. At the State Department he led eight major management reform initiatives, all of which were concluded successfully or taken up by the next Administration.

Tim currently serves as the co-president of the Board of Trustees of Western Reserve Academy in Hudson, Ohio. He is also board chair of the Tuition Plan Consortium, a pre-paid 529 plan for private colleges. He was Board Chair of the \$2 billion Stanford Federal Credit Union from 1994-2009 and continues as a board member. At Stanford's Commencement in 2006 he received the Kenneth M. Cuthbertson Award for exceptional contributions to Stanford University.

A Michigan native, Tim received a B.A. with Honors in History from Wesleyan University in Middletown, Connecticut, and an M.B.A. from the Stanford Business School.



木村 彰吾 氏 (名古屋大学 理事・副総長)

1985年名古屋大学経済学部卒業。1987年名古屋大学大学院経済学研究科経営学専攻修了。2002年名古屋大学より博士(経済学)の学位を取得。専門分野は会計学、経営学で、研究テーマは管理会計。名古屋大学経済学部、助教授、教授、経済学研究科長、総長補佐を経て、2015年4月より理事(財務・施設整備担当)・副総長。公認会計士試験 試験委員、日本原価計算学会理事、日本管理会計学会副会長、アジア管理会計学会副会長などを務める。



上山隆大氏 (内閣府総合科学技術・イノベーション会議 常勤議員)

1987年大阪大学経済学部経済学科博士課程修了。スタンフォード大学歴史学部大学院修了(Ph.D.)。上智大学経済学部教授・学部長を経て、慶應大学総合政策学部教授、政策研究大学院大学副学長を経て、2016年4月から現職。スタンフォード大学歴史学部・客員教授、東北大学工学部大学院工学研究科客員教授などを歴任。主な著書に『アカデミックキャピタリズムを超えて：アメリカの大学と科学研究の現在』(NTT出版、読売・吉野作造賞)などがある。専門は、科学技術政策、科学技術史、公共政策、イノベーション政策、高等教育論。

アクセス

政策研究大学院大学

<http://www.grips.ac.jp/jp/about/access/>

〒106-8667

東京都港区六本木7-22-1

最寄駅

都営大江戸線六本木駅、東京メトロ日比谷線六本木駅、東京メトロ千代田線乃木坂駅



参加登録

最新プログラムおよび参加申込みはこちらをご覧ください。

(締切: 12月12日(火)正午)

参加費は無料です。なお、申込みは定員に達し次第、締め切らせて

いただきます。<URL: <https://krs.bz/scirex/m?f=118>>

<問合せ先>

イノベーション経営人材育成システム構築事業
「大学トップマネジメント研修」事務局

<Email: ttm-ml@grips.ac.jp>